

伊方町議会第75回定例会に係る一般質問通告内容

質問者	質問の大綱	質問の相手
田村 義孝 議員	1 物価高騰対策について	町 長
質問の要旨		
<p>コロナ禍におきましては、町民の生活を守るため水道代の減免や、給食費の減額、商品券事業など、さまざまな施策を実施してこられたことは、他の自治体と比較しても、町民によりそった生活に直結する支援であり、とてもよかったと思います。</p> <p>その後、コロナが少しずつ落ち着いてきたところではありますが、円安や世界での紛争の影響を受け最近では、賃金アップをともしないインフレ、いわゆるコストプッシュインフレにより、諸物価が高騰して町民生活を困らせているところです。伊方町は県下で2番目の高齢化率で年金暮らしの方も多く、収入は変わらないのに、物価の高騰により買えるものが少なくなってきたというのが現状だと思います。</p> <p>国においても、所得税、住民税の減税と給付金についてが議論されているところではありますが、特に減税についてはすぐに実施とはならないですから、町として機動的かつ継続的な生活支援が必要な局面だと私は認識しております。</p> <p>このような現状を、町長はどのようにとらえておられるか、また今後、どのような施策をうっていかれるおつもりか、お尋ねいたします。</p>		